

2026年3月31日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

従業員の「ITの使いにくさ」を可視化する DEX プラットフォーム「Nextthink」を提供開始  
デジタルワークプレイス時代に、従業員満足度と生産性向上を同時に実現

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:新宮 達史、本社:東京都港区、以下:CTC)は、従業員のデジタル体験(Digital Employee Experience、以下:DEX)分野の先進企業である Nextthink S.A.(CEO:ペドロ・バドス、本社:スイス・ローザンヌ、以下:Nextthink)とパートナー契約を締結し、DEX 管理プラットフォーム「Nextthink(ネクスシンク)」の国内提供を開始します。

Nextthink は、従業員が利用する IT 環境の使いやすさやストレスを可視化し、課題の早期発見と改善を支援する SaaS 型プラットフォームです。従業員の体験を定量的に把握し、業務効率化や働きやすい職場環境の実現に貢献します。サポートデスクを持つ IT 部門を中心に、業種・業態を問わず大手企業を対象として展開し、関連ビジネスを含み3年間で26億円の売上を目指します。

テレワークやハイブリッドワークの普及により、従業員が利用する業務端末やアプリケーション、クラウドサービスは多様かつ複雑化しています。従業員の生産性向上にはITストレスの軽減が重要であり、従業員からの相談に対応するIT担当部門の負荷軽減にもつながります。一方、従来のシステム管理では、システムの稼働状況は把握できても、従業員が感じるITの使いにくさやストレスの可視化には課題があります。

Nextthink は、PC やアプリケーション、ネットワークの状況をリアルタイムで分析し、従業員が感じる IT の使いにくさやストレスを可視化するプラットフォームです。Windows や Mac、仮想デスクトップ(VDI)、モバイルなど、幅広い環境に対応します。

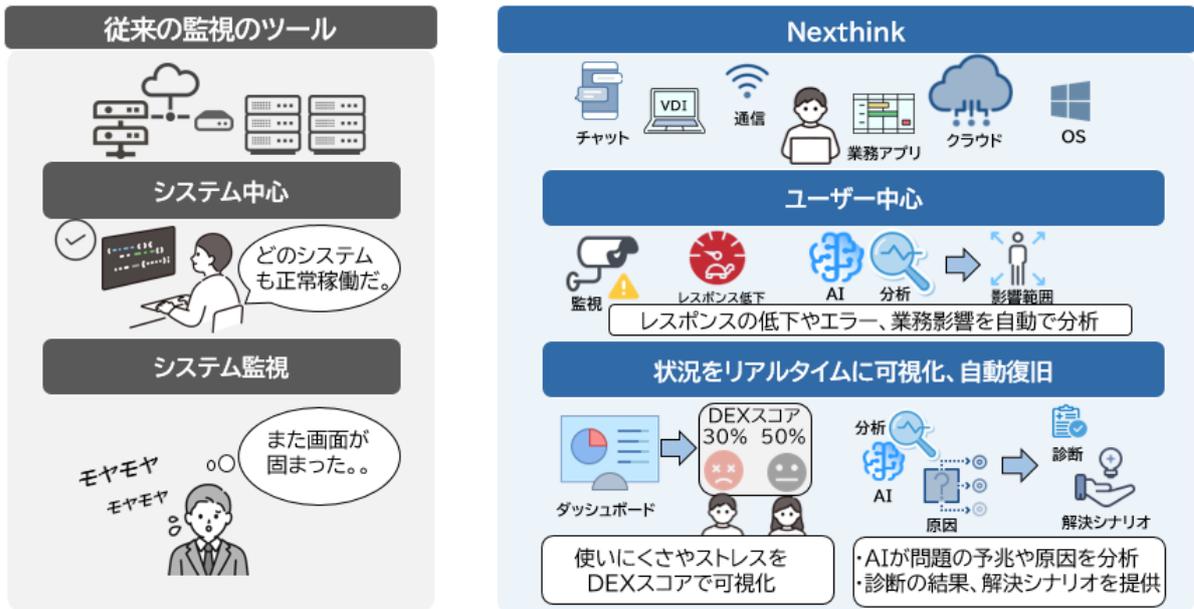
端末で生じる操作時のレスポンス低下やエラー状況などを自動的に収集・分析し、対象となる従業員数や業務への影響度、想定原因をダッシュボード上で提示します。さらに、問題の兆候や原因を AI で分析し、アプリケーションの設定修正や再起動による自動修復など、従業員が自主的に解決することを支援します。IT 部門が個別の問い合わせを受ける前に対処でき、迅速な問題解決と IT 運用負荷の軽減を両立します。

CTC は、構想策定から PoV(価値検証)、設計、導入、運用・保守までを一貫して提供し、デジタルワークプレイス<sup>※1</sup>全体の最適化を見据えてお客様と伴走します。既に国内の大手製造業において、数百台規模の PC を対象とした PoV を実施しており、今後、全社規模での問い合わせや障害対応の効率化などを想定しています。

さらに、CTC グループが提供する AI PC 環境「Digital Workplace for AI」と Nextthink を組み合わせることで、可視化された利用状況や課題をもとに端末性能や設定を最適化し、業務と IT 運用の効率化を図ります。

今後も CTC は、Nextthink を活用した働きやすさの向上と IT の効率化を両立する取り組みを推進し、可視化されたデータに基づく継続的な改善を通じて、企業の働く環境の進化に貢献していきます。

■Nextthink 導入 イメージ(既存の監視ツールとの違い)



- ※1 デジタルワークプレイスは、IT を通じて従業員の業務体験(使いやすさ・快適さ)を高め、生産性向上や業務効率化を実現する働く環境のことです。
- ※ 記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
- ※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<報道機関からのお問い合わせ先>  
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社  
広報部  
E-mail: [press@ctc-g.co.jp](mailto:press@ctc-g.co.jp)